

小規模林地開発調書

事務所	●●農林事務所	届出日	R05.04.11	受理日		小規模 No.	●-●-●●●●	実施状況	施工中	完了年度	
-----	---------	-----	-----------	-----	--	---------	----------	------	-----	------	--

土地所有者	住所		●●県●●市○○○		調査結果		届出時 (着手時)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	完了時
	氏名	▲▲▲▲株式会社		TEL		調査年月日		R05.09.15							
開発行為者	住所		●●県●●市○○○		現地調査結果	調書の内容 どおり実施									
	氏名	▲▲▲▲株式会社		TEL		調書の区域 との相違									
開発行為の目的					工場・事業場の設置 ( ○○機器製造工場 )		実態調査結果	調書の内容 どおり実施							
所在場所					▲▲▲町 ●●○丁目口番ほか△筆			調書の区域 との相違							
面積	全体面積		5条森林面積		5条森林の 形質変更面積		調査の詳細								
	当初	0.9068 ha	0.9068 ha	0.4598 ha											
	完了	ha	ha	ha											
事業期間(伐採期間)					R05.06.01 ~ R06.03.31 (R05.06.01~R05.06.30)										
防災施設 等の設置	当初	調整池・沈砂池・擁壁・排水施設・柵工													
	完了	調整池・沈砂池・擁壁・排水施設・柵工													
緑化計画	当初	残置森林・造成森林・造成緑地・法面保護													
	完了	残置森林・造成森林・造成緑地・法面保護													

他法令許認可の状況	関係法令等	手続状況	備考
	地すべり等防止法	該当なし	
	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	該当なし	
	都市計画法	該当なし	
	宅地造成等規制法	該当なし	
	自然公園法	該当なし	
	自然環境保全法	該当なし	
	採石法	該当なし	
	砂利採取法	該当なし	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	該当なし	
	静岡県砂防指定地管理条例	該当あり	申請中
	県立自然公園条例	該当なし	
	静岡県自然環境保全条例	該当なし	
静岡県土採取等規制条例	該当なし		
静岡県盛土等の規制に関する条例	該当なし		
その他 ( )	該当なし		

備考
----

※県職員確認欄	
①保安林・保安施設地区	無
②既に受理した伐採届区域との一体性	無
③5条森林の形質変更面積が0.9ha以上 (太陽光発電施設の設置を目的としている場合は0.45ha)	無
④治山事業実施区域	無
⑤地すべり等防止区域	無
⑥造林・間伐の補助金を受けている区域	無
⑦森林病害虫の防除事業を実施した区域	無
⑧その他林業関係の公共投資を受けている区域	無
⑨森林経営計画(大臣・知事)を樹立している区域	無
⑩自然公園・自然環境保全地域・鳥獣保護区域	無

【記載に係る注意事項】

- 「開発行為の目的」の記載は、下記の分類による。  
 ・工場、事業用地 ・土石採取 ・住宅地 ・道路の新設・改設・レジャー施設・廃棄物等の処理施設 ・農用地 ・太陽光発電施設・その他  
 ① ( ) 欄には、開発行為の具体的内容を記入する。  
 (例：病院、個人住宅、製茶工場、植物園、茶畑、農道等)  
 ② 土石採取等は、跡地利用に係わず「土石採取」に分類し、( ) 欄に跡地利用を記入する。  
 ③ 別荘等の有姿分譲(伐採面積が1ha以下)を行う場合は、道路等の造成は「道路の新設改設」に分類し、その後、土地の購入者が住宅を建築するときの伐採は「住宅地」に分類する。  
 2 面積は、haを単位として少数第4位まで記載する。  
 3 防災施設等の内容については、該当箇所を○で囲む。  
 4 添付図面等：位置図(1/25,000 本調書に貼付)、伐採届出書の写し、森林計画図(1/5,000・A3又はA4)、土地利用計画平面図(A3又はA4)  
 5 備考欄には、事業期間、面積、行為者等に変更があった場合、その経緯等を記載する。

